

[4月]行事予定

2017.03.31

2017年4月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2017.4.pdf をダウンロード](#)

東日本大震災から6年：身近な災害対策を見直しましょう！

2017.03.11

2011年3月11日に、日本列島に未曾有の被害をもたらした東日本大震災から、今日で6年目を迎えました。

改めまして、被災された皆さまにお見舞いを申し上げますとともに、さらなる復興を祈念いたします。

■てんかんのある人は、非常時の「抗てんかん薬」確保のため、日頃から薬の管理と、近所での入手方法などを、確認しておきましょう。

■協会では、この大震災を契機に、「災害対応ガイド」(蛇腹式の緊急カード付き)を作成し、希望者に配布をしてきました。

※協会HPの「お役立ちテキストダウンロード」から、入手ができます。

■また、情報誌「波」(2015-3)でも「災害にそなえよう」を特集しました。

※協会HPの「電子書籍」のバナーから、ダウンロードが出来ます(協会会員は無料、一般の方は有料となります)。

■なお、協会では、震災で被災されたてんかんのある人とその家族の皆さんへの相談支援を、現在も継続しています。

不安なことや悩みなどがありましたら、どうぞ協会が行う相談専用ダイヤル(無料)をご利用ください。

《相談専用ダイヤル》03-3232-3811

* 毎週(平日) 月・水・金曜日 午後1時15分～午後5時

「抗てんかん薬ポケットブック」第6版を発行しました。

2017.03.03



皆さまお待たせしました。

品切れ状態が続いていました「抗てんかん薬ポケットブック」ですが、改訂第6版を発行しました。

今回は、昨年承認をされた新薬も収載し、最新の情報となっています。

禁忌、重大な副作用、体内動態と主な副作用、相互作用、新薬開発状況、Q&A、商品名・一般名一覧、も最新版に更新しています。

全体が118頁(表紙を除く)となりましたが、定価は500円(税込)据え置きです。ワンコインブックとして、ご周知ください。

監修は、初版から一貫して三島信行(元静岡てんかん・神経医療センター薬剤科長)さんです(静岡てんかん・神経医療センター薬剤科の協力もいただいています)。

本書をご希望の方は、協会本部事務局へ FAX.(03-3202-7235)か協会HPからご注文ください。

情報誌・月刊「波」3月号を発行しました。

2017.03.01



情報誌・月刊「波」の3月号を、3月1日に発行しました。

今月号の特集は「てんかんと障害者差別解消法」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

「てんかん基礎講座2017」の日程をお知らせします

2017.02.27

毎夏に開催しております、「てんかん基礎講座」の2017年度日程をお知らせいたします。

■2017年度てんかん基礎講座

〔東京会場〕

日程:2017年7月20日(木)~21日(金)

会場:よみうりホール

〔大阪会場〕

日程:2017年8月1日(火)~2日(水)

会場:大阪商工会議所

参加費は、昨年と変わらず、2日間で10,000円を予定しております(1日のみの場合、7,000円)。

参加申込書の完成は、4月上旬を予定しております。

本ホームページでもお知らせをいたしますので、お申し込みをお待ちしております。

「あかちゃんセミナー」を開催します。

2017.02.14

協会東京都支部主催

「赤ちゃん のてんかファミリーサポートセミナー」

0歳から2歳くらいの歩き始めるようになるまでの赤ちゃんが対象。ウエスト症候群やドラベ症候群などの赤ちゃんのてんかについて学びます。

少人数なのでアットホームに受講し、同じと情報交換もできます。

保育園等の施設職員の方もぜひご参加ください。

●第一部 10 :00 ~12 :00

「乳幼児期に発症する難治性てんかの最新治療」

●第二部 13 :30 ~15 :30

「難治性てんかんとリハビリテーション」

※詳しくは、添付の PDF をダウンロードねがいます。

なお、メールでも申し込みを受け付けておりますので、東京都支部HP(下記 URL)の「セミナー」のページをご確認ください。

<https://tokyo-tomoshibi.jimdo.com/>

akachan_c_2017.pdf をダウンロード

今日は、「世界てんかんの日」です。

2017.02.13

2月の第2月曜日は、世界てんかんの日です。

今日は、全世界でてんかんを理解してもらうための、さまざまな取り組みが行われています。

今年は、てんかんのある人が自ら積極的にソーシャルメディアなどを通じて、てんかんについて情報発信をすることが世界の共通テーマとされています。

※下のポスターをご参照ください。

日本でも、昨日記念イベントを東京で開催し、当事者、家族、支援者から、社会に向けたメッセージを発信しました。

◆世界てんかんの日とは。

ヨーロッパを中心に、聖ヴァレンタインをてんかんのある人を庇護した聖人として称えてきたことから、2015年にバレンタインデー直前の月曜日を国際てんかん協会と国際抗てんかん連盟が記念日に制定しました。



International
Epilepsy Day

Monday 13 Feb

2017

We're putting Epilepsy
in the Picture!

Let's get **#EpilepsyDay** trending
around the World on February 13th



1 Take a selfie

2 Share on social media with the hashtag

3 Help raise awareness!

@IntEpilepsyDay

#EpilepsyDay

「世界てんかんの日2017」記念イベントを開催します。

2017.02.12

明日(13日)は、「世界てんかんの日」です。

その記念イベントを、本日午後から次のとおり東京都内で開催します。

本年1月6日付けで、「世界てんかんの日」の記念日登録(毎年2月の第2月曜日)も実現しました。

本日のイベントでは、

○自らもてんかんのある本人であり、看護職として長年活躍をしてきたという異色の講談師が、「てんかん講談」としててんかんあるあるを皆さんにお伝えします。

○日本のてんかん医療のメッカである静岡てんかん・神経医療センターのてんかん専門看護師2人による、「てんかん発作の介助」(良い方法悪い方法)の実演を行います。

他にも、国(厚生労働省、文部科学省)や民間(全国てんかんセンター協議会、難治てんかんの患者家族会)の取り組みを紹介します。

もちろん、当協会と日本てんかん学会から、最新情報の提供もあります。

定員は150人で、先着順で入場いただきます(参加費無料、事前登録なし)。
是非、日頃てんかんのある人と触れあう機会のある皆様のご参加を、お待ちしております。

日時: 2月12日(日) 14時~16時30分
会場: アルカディア市ヶ谷(私学会館)「霧島」(6F)
<http://www.arcadia-jp.org/access.htm>

※13時30分から開場予定です。

このイベントの詳しい案内(内容)は、次からダウンロードをしてください。

IED2017chirashi.pdf をダウンロード

全国紙に「世界てんかんの日」が告示されました。

2017.02.12

本日の全国紙2紙の朝刊1面で、明日が「世界てんかんの日」であることが告示されました。

※左が読売新聞に、右が朝日新聞に掲載された内容です。

The image shows two newspaper clippings side-by-side. The left clipping is from Yomiuri Shimbun and the right is from Asahi Shimbun. Both feature a seahorse mascot and text in Japanese and English.

Left Clipping (Yomiuri Shimbun):

明日は
International Epilepsy Day
**世界
てんかんの日**

国際てんかん協会(IBE)と
国際抗てんかん連盟(ILAE)は、
毎年2月の第2月曜日を
「世界てんかんの日」と
することを2015年に決めました。
「世界てんかんの日」には世界で
様々な活動が行われています。

日本でも記念イベントを本日開催!
詳しくは <http://www.jea-net.jp>

一般社団法人 日本てんかん学会 公益社団法人 日本てんかん協会

Right Clipping (Asahi Shimbun):

2月の第2月曜日は
世界てんかんの日
(International Epilepsy Day / IED) International Epilepsy Day

てんかんのことをもっと知ってください!

てんかんは、脳神経の病気で誰がか
かる可能性があり、現在国内にはおよそ
100万人の患者さんがいます。また、てん
かんは適切な治療を受けることで7割以
上の人が発作をコントロールできます。

記念イベントを本日開催します。

てんかんイベントの情報は、次のWebからご確認ください。
<http://www.jea-net.jp/>

世界てんかんの日
キャラクター-Comps

一般社団法人 日本てんかん学会 公益社団法人 日本てんかん協会

[3月]行事予定

2017.02.09

2017年3月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2017.3.pdf をダウンロード

あかりちゃんラインスタンプ QRコード です。

2017.02.01



あかりちゃんラインスタンプのスタンプショップへのQRコードです。
スマホで読み取るなど、ご活用ください。

あかりちゃんがラインスタンプになりました！

2017.02.01



協会のマスコットキャラクター「あかりちゃん」が、ついにラインスタンプになって登場しました！

下記URLのスタンプショップから購入をお願いします。

<http://line.me/S/sticker/1380341>

※50 コイン(120 円)です。

※スタンプショップで「あかりちゃん」でもワード検索できます。

ぜひダウンロードして活用してください。

てんかん支援の輪が、あかりちゃんスタンプで広がることを祈っています。

【facebook】と【YouTube】に啓発動画広告が流れます！

2017.02.01

皆さんも活用されるのことが多い、【facebook】と【YouTube】にてんかん啓発動画が広告として流れます。掲載期間は以下の通りです。

■facebook 2/2(木)am11:00 ~ 2/22(水)

■YouTube 2/2(木)~ 2/8(水)

多くの皆さんに、てんかんを正しく知っていただく機会になることを期待しています。

なお、動画に付属するURLをクリックすると先日紹介をしました特設サイトに移行できます。こちらもぜひ、ご覧ください。

■特設サイト「知ってる？てんかんのこと」

<https://e-nami.or.jp/episp/>

※この事業は、競輪(公益財団法人 JKA/RINGRING プロジェクト)の補助により作成しました。

情報誌・月刊「波」2月号を発行しました。

2017.02.01



情報誌・月刊「波」の2月号を、2月1日に発行しました。

今月号の特集は「第43回全国大会(和歌山大会)」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

特設サイトができました！

2017.01.27



みなさんもお存じの、「てんかん月間」と「世界てんかんの日」のための特設サイト「知ってる? てんかんのこと」が完成しました！

<https://e-nami.or.jp/episp/>

「世界てんかんの日」(今年は2月13日です)に向けて、複数の啓発動画をこちらのサイトならびに協会 youtube サイトにアップしていく予定です。

お楽しみに！

※この事業は、競輪(公益財団法人 JKA/RINGRING プロジェクト)の補助により作成しています。

[2月]行事予定

2017.01.27

2017年2月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2017.2.pdf をダウンロード](#)

京都で市民公開講座が開催されます。

2017.01.26

かつて「関西てんかんセンター」とも称され、現在は関西脳神経筋センターを標榜する国立病院機構宇多野病院で、てんかんをテーマにした市民公開講座が行われます。

日時： 2月 26 日(日) 14 時～16 時(※開場 13 時)

会場： ホテル京阪京都グランデ(2F)「光琳」
(※JR京都駅八条東口・徒歩1分)

内容： ・てんかんの検査～脳波検査について～
・こどものてんかん
・おとなのてんかん
・質問コーナー

問い合わせ先： 独立行政法人国立病院機構宇多野病院
「市民公開講座」係 TEL.075-461-5121
<http://utanohosp.jp/html/patient/openlecture.html>

案内チラシは、次からもダウンロードができます。

[39th_utano_shiminkoza.pdf をダウンロード](#)

宮崎県で市民公開講座を開催します。

2017.01.25

協会の活動は、全国の各都道府県支部が地域性を活かしたさまざまな取り組みを行っています。

その中で、少し活動の支援が求められていた宮崎県において、法人本部と宮崎県支部とが連携をした市民公開講座を企画しました。

定員 50 人の小規模な集会ですが、てんかんに関する基礎知識と最新情報の提供をいたします。
てんかんに関心のある皆さんの、ご参加をお待ちしています。

日時： 2月 25 日(土) 14 時 30 分～16 時 30 分
(※14 時 15 分開場予定)

会場：KITENコンベンションホール「中会議室」
(JR宮崎駅西口・徒歩1分)

内容：・てんかんとは？－最新の検査、診断と治療－
・てんかんを取り巻くうごきと協会の活動
・質疑応答／相談会

定員：当日先着 50 人

詳しい案内チラシは、次からダウンロードしてください。

[Miyazaki-shiminkoza2017.pdf をダウンロード](#)

Hand Stamp Art Project を今年も応援してください。

2017.01.23

難治てんかんのあるお子さんの親御さんたちがプロジェクト推進に参画している「Hand Stamp Art Project(HSAP)」が、今年も2020年東京オリンピック・パラリンピックでの、巨大アートの作成・掲示をめざし、活動を進めています。

HSAPは、病気や障害を抱えるお子さんと応援する皆さんのハンドスタンプ(手形・足形)を集め、世界一の大きなアート作品を作成するプロジェクトです。

現在、当協会、日本ダウン症協会、日本てんかん学会が、このプロジェクトを後援しています。

活動への参加対象者は、

- 18歳以下の病気や障害を抱える皆さん
 - 前述のお子さんを応援する皆さん
- です。

新しい案内チラシが完成しておりますので、
以下にお届けします。

多くの皆さんにご周知くださるとともに、是非皆さんのご協力をお願いします。

参加方法等は、下記からダウンロードをお願いします。

[New_handstampart_annai.pdf をダウンロード](#)

障害年金について学ぶ貴重な機会です。

2017.01.18

てんかん運動にも協力をしてきている「社労士たまごの会」が、今年も障害のある人とそのご家族向けに、障害年金の勉強会を開催します。

今回は、横浜市が会場です。

障害年金を専門とする社会保険労務士が、分かりやすい資料を使用して難しい障害年金制度の基本を解説します。また、個別相談の時間も設けられています。

関心のある方、お困りの方、是非ご参加ください。

日時： 3月4日(土) 13時～16時30分(※12時30分開場)

会場： 横浜市技能文化会館「802 大研修室」

(JR根岸線「関内」駅南口・徒歩5分)

<https://gibun.jp/access.html>

内容： ・当事者支援のお話し

・障害年金制度の解説

・個別相談コーナー

問い合わせ先： たまごの会年金教室担当／社会保険労務士 石井良実

TEL.080-4953-2911

詳しい案内チラシは、次からダウンロードをしてください。

[nenkinyoshitu2017_in_Yokohama.pdf](#) をダウンロード

[1月]行事予定

2017.01.11

2017年1月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2017.1.pdf](#) をダウンロード

「世界てんかんの日」が記念日登録されました。

2017.01.10

毎年2月の第2月曜日は「世界てんかんの日」が、一般社団法人日本記念日協会公認の記念日として、公式に登録されました。

これを機会に、皆さんも2月の第2月曜日には、てんかんの最新の情報に触れてみてください。

当協会や一般社団法人日本てんかん学会のホームページ(<http://square.umin.ac.jp/jes/>)などを、ご参照ください。

今年の「世界てんかんの日」は2月 13 日 !

2017.01.06

国際てんかん協会(IBE)と国際抗てんかん連盟(ILAE)は、2015年から毎年2月の第2月曜日を、「世界てんかんの日(International Epilepsy Day/IED)」に決めました。


今年の世界てんかんの日は、2月13日(月)です。

当協会は、日本てんかん学会と記念のイベントを行います。
また、全国紙に告示広告の掲載も計画中です。
皆さんも、てんかんについて改めて考える良い機会としてください。

※「世界てんかんの日」については、次を参照してください。
(昨年の記念イベントで配布した資料から)

「世界てんかんの日2016」記念イベント

「世界てんかんの日」とは International Epilepsy Day



IEDとスロバキア・カンピ
CAMPI(カンピ)[®]

International Epilepsy Day

てんかんのある人の約80%は、適切な治療によって普通の生活を送ることができます。しかし、全世界でてんかんのある80～90%の人は、適切な治療やあるいは全く治療を受けられずに放置されています。そこで、国際てんかん協会(International Bureau for Epilepsy/IBE)と国際抗てんかん連盟(International League Against Epilepsy/ILAE)は、1997年に世界保健機関(WHO)とともに、グローバルキャンペーン「てんかんを日常から目へ」をスタートさせ、てんかんに関する医療サービス、治療、予防、社会の受け入れを国際的規範で向上させるよう努め、今やWHOの主要な活動となりました。

また、2015年5月のWHO総会では、てんかんに関する特別決議が採択され、医療、教育、福祉、労働、地域社会、司法、マスメディアなど社会のあらゆる面で、てんかんに関する理解の向上と啓発活動を重視し、てんかんのある人の社会への受け入れ促進を世界に発しました。

その中でIBEとILAEは、2015年から2月の第2月曜日を「国際てんかんの日(International Epilepsy Day/IED)」に決めました。これは、ヨーロッパを中心に聖ヴァレンティンをてんかんのある人々を記した聖人として称えており、バレンティナー直書の月曜日を記念日としたのです。今年のIEDは、2月8日(月)です。

てんかん協会の世界と国境の架け橋の活動と「協会のい」が分かります。その関係の資料ページにはあります。
*もしも協会の活動がご自身の生活に役立つ場合は、お問い合わせください。

情報誌・月刊「波」1月号を発行しました。

2017.01.05



情報誌・月刊「波」の1月号を、1月1日に発行しました。

今月号の特集は「南方熊楠が私たちに残してくれたもの」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

本年もよろしく願いいたします。

2017.01.04

新年おめでとうございます。

2017年も、てんかんのある人とそのご家族が安心して暮らせる社会の実現をめざし、一層邁進して参ります。


変わらぬ“てんかん運動”へのご理解・ご支援を、よろしく願いいたします。

～一人が1人を連れて仲間の輪をひろげよう～ **いよいよ福神年です!!**

“めざせ! 『会員1万人』 キャンペーン!!”

正会員 家族会員 賛助会員 購読会員

詳しくは、**協会HP**を
見てください



あけましておめでとうございます



協会が設立して41年、てんかん運動は44年目を迎えます。

今年の最初の大きなイベントは、昨年からスタートした「世界てんかんの日」(2月の第2月曜日)の国内記念事業です。国民にこの日を“明るく・楽しく”周知することで、てんかんに対するイメージを変え、正しく理解してもらうための活動として取り組みます。そして10月の「てんかん月間」で、さらに啓発活動をすすめて、てんかんに対する社会の根深い無理解から、新たな不利益を被る人が1人でも少なくなるよう、協会は、本年もてんかんのある人とその家族が安心して暮らせる社会の実現をめざし、全国で活動をつづけます。

今年もてんかん運動にとって、とりどりな言葉の訪れる年となるよう役員一同研鑽を重ねます。皆さんの変わらぬご理解とご支援をよろしくお願ひします。

2017年1月1日

公益社団法人日本てんかん協会

会長 鶴井啓司

副会長 平野慶治 副会長 久保田英幹

事務局担当 古屋光人 他役員一同



波の会 (正式名称/公益社団法人日本てんかん協会)

〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉ビル7F TEL:03-5503-5661 FAX:03-5200-7225

Published by Japan Epilepsy Association

年末年始・事務局休業のお知らせ

2016.12.10

本年もてんかん運動にご支援をいただき、ありがとうございました。
協会本部事務局は、下記の期間業務をお休みします。

年末休業：12月29日(木)～31日(土)

年始休業：1月1日(日)～3日(火)

年内の電話業務は、12月28日(水)の
午前中で終了いたします。

新年は、1月5日(木)午前9時15分から
電話業務を行います。

なお、相談専用ダイヤルは、

年内は、12月26日(月)で終了します。
新年は、1月6日(金)午後1時15分から
お受けいたします。

新しい年も、どうぞよろしくお願いいたします。

本日(9日)午後は、本部事務局を閉局いたします

2016.12.09

本日(9日)13:00~17:30まで、都合により事務局を終日閉局いたします。

この間、電話は機械(メッセージ)対応となります。
FAXとE-mailは、24時間自動受信をしています。

なお、相談業務は通常通り受け付けをしております。

12月12日(月)から、通常業務に戻りますので、ご迷惑をおかけいたしますが、ご用の方は、12日(月)以降にご連絡をお願いいたします。

以上、関係者の皆さまにも何とぞご周知のほど、
よろしくお願いいたします。

IE News(2015-4)日本語版を発行しました。

2016.12.01

国際てんかん協会(IBE)が作成する「IE News(2015-4)」の日本語版を作成しました。

この事業は、社会福祉法人丸紅基金の助成金を受けて行うとともに、大日本住友製薬の協力を得て行いました。

内容については、次からダウンロードができます。

[IENews2015-4.pdf](#) をダウンロード

情報誌・月刊「波」12月号を発行しました。

2016.12.01



情報誌・月刊「波」の12月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「てんかんと妊娠・出産」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[12月]行事予定

2016.11.28

2016年12月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2016.12.pdf をダウンロード](#)

難病・慢性疾患の全国集會に賛同しました。

2016.11.22

本日午後、参議院議員会館「講堂」において開催された「－誰もが安心して医療が受けられる社会を目指して－全国患者・家族集会 2016」に、当協会も参加しました。

この集会は、主に次の点を目的に行われました。

- 患者・家族が安心して生活するための、国民皆保険と公的医療保障制度を守る。
- 難病やがん、慢性疾患の正しい情報と置かれている現状を国民にアピールする。
- 国会議員に、支援・協力を働きかける。

会場には、全国から 100 人を超える患者・家族が参集し、各会派代表の国会議員や厚生労働省の担当課長と意見交換を行いました。

てんかんに関する情報提供も行い、他領域の患者・家族との交流も深めました。

集会の最後には、「アピール」を全会一致で採択し、今後の活動に向けた弾みとなりました。

※アピールの全文は、下記からダウンロードできます。

[appeal20161122.pdf](#) をダウンロード

新刊図書の取り扱いを始めています。

2016.11.01



■てんかんが怖くなくなる本

てんかん専門病院ベテラル院長 大槻泰介 著 法研 183 頁 定価：1,600円+税+送料
(2016年8月発行)

てんかん専門医 大槻泰介先生の新刊書籍が、ホームページからお申しいただけます。
ご購入希望の方は、下記よりご注文ください。

●「書籍注文フォーム」への URL

<http://www.jea-net.jp/publish/chumon.html>

※最下段「備考」の欄に、書籍名、希望冊数をご記入の上、ご注文ください。

IE News(2015-3)日本語版を発行しました。

2016.11.01

国際てんかん協会(IBE)が作成する「IE News(2015-3)」の日本語版を、本日刊行しました。
是非多くの皆さんに読んでもらいたい内容です。

なお、この事業は社会福祉法人丸紅基金の助成金を受けて実施し、大日本住友製薬からもご協力をいただきました。

内容については、次からもダウンロードができます。

IENews2015-3.pdf をダウンロード

情報誌・月刊「波」11月号を発行しました。

2016.11.01



情報誌・月刊「波」の11月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「就職活動にチャレンジ！～「ハローワーク池袋」を訪ねて～」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

【お詫び】システムが復旧いたしました。

2016.10.31

今朝から続いておりました、協会事務局の電気系統不具合ですが、10:20 現在、応急処置をして復旧いたしました。

ご迷惑をおかけしました皆さまに、深くお詫び申し上げます。

なお、在も不具合の原因を調査中です。そのため、今後も一時的につながりにくくなる可能性がございます。

ご理解のほどをお願いいたします。

【お詫び】電気系統不具合により電話等が繋がらなくなっています。

2016.10.31

本日、協会事務局の電気系統に不具合が生じ、始業から電話およびインターネットが繋がらない状態になっています。

協会にお電話等をいただいた皆さまに、深くお詫び申し上げます。

トラブル解消に向けて作業をしているところですが、いまだ復旧のめどが立っておりません。

皆様には、大変ご迷惑をおかけいたします。

ご理解のほどをお願いいたします。

第 43 回全国大会(和歌山大会)を終了しました。

2016.10.16

10月15日(土)～16日(日)の両日、和歌山県和歌山市内で開催しました「第43回全国大会」は、全国から両日で約600人の参加者を得て、無事に終了しました。

当日は、和歌山のシンボル「和歌山城」が、フレンドリーパープルにライトアップされ、地元メディアなどにも大きく取り上げられました。

参加者の皆さん、準備・運営に尽力いただいた地元支部(近畿ブロック)・大会実行委員会の皆さん、そしてご支援・ご協力をいただいた皆さんに、心から感謝申し上げます。

大会の様子は、協会が毎月発行する情報誌「波」(2017-2)誌上で、報告をいたします。

また、今大会で採択した「大会アピール」も、是非下記からダウンロードをして、ご一読ください。

なお、来年の第44回全国大会は、茨城県水戸市で開催します。

日時:2017年10月21日(土)～22日(日)

会場:駿優教育会館、三の丸ホテル

「みんなして、まってっかんねえ！」

今から参加に向けてのご予定をお願いします。



[43th_taikai_appeal.pdf](#) をダウンロード

今年度の各賞受賞者を表彰しました。

2016.10.15

今年度の「木村太郎記念賞」と「功労賞」の受賞者が決定し、「てんかん月間 2016・中央集会」でもある「第 43 回全国大会(和歌山大会)・開会式」において、次の皆さんを表彰しました。

【木村太郎記念賞】

永井利三郎 様(学校法人プール学院大学・プール学院大学短期大学部教授、国立大学法人大阪大学名誉教授)

【功労賞】

大谷和正 様(和歌山県／活動支援者)

隅 清臣 様(大阪府／活動支援者)

(株)神戸クルーザー 様(兵庫県／活動従事者)

中村 建 様(滋賀県／活動支援者／故人)

星田 徹 様(奈良県／活動支援者)

受賞された皆さま、おめでとうございます。

引き続き、協会の活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

[11 月]行事予定

2016.10.13

2016年 11 月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

「メディアセミナー」を開催します。

2016.10.03

一般社団法人日本てんかん学会(大澤真木子理事長)と共催で、てんかん月間 2016 記念のメディアセミナーを、本年は大阪と東京の2カ所で開催します。

てんかんの基本情報とともに、最近のトピックスについてもお話しします。

日頃から、情報発信をお仕事にされている皆さんを対象にしたセミナーです。

日時: 大阪:10月25日(火)16時00分~18時00分

東京:10月26日(水)16時00分~18時00分

会場: 大阪:大阪大学中之島センター「講義室 301」(北区)

東京:ハロー貸会議室四谷駅前「Room A」(新宿区)

内容: 「てんかんとは何か」

「てんかんをめぐる最近のうごき」

「てんかんとともに生きる(当事者メッセージ)」

「質疑応答」

定員: 50人(先着順)

申込: 所定の用紙に必要事項をご記入の上、FAXで協会本部事務局に送信(メールでも可)

※定員に達し次第、受け付け終了

※入場無料、要事前申し込み

※お問合せ:協会本部事務局

なお、このメディアセミナーは「てんかん月間 2016」の中央行事の一環として開催します。

詳細は、次の案内チラシをご覧ください。

新宿西口で無料相談会を行います。

2016.10.03

「てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間)2016」を記念して、今年も新宿駅西口で「中央イベント」を開催します。皆さん、是非ご参加ください。

日時:10月23日(日)10時~16時

《新宿駅西口駅頭》(地上)

宣伝車の上から、てんかんのある本人やその家族などが、自らの体験などをリレー・アピールします。ショッピングの合間に、是非耳を傾けに来てください。

《新宿駅西口広場イベントコーナー》(地下)

専門医による無料相談を行います。てんかんについて詳しく知りたい人は、お気軽にお立ち寄りください。てんかんに関するパネル展示、救急用具展示、そしてクイズラリーに参加して、記念品をゲットしてください。

【ボランティアも大募集中!!】

当日の運営をお手伝いくださるボランティアも、大募集中です。関心のある方は、お気軽に協会本部事務局へ、ご一報ください。

案内資料は、次からダウンロードをしてください。

[tenkangekkan2016_chuuouivent.pdf](#) をダウンロード

「平成 28 年熊本地震支援募金」受付を終了しました。

2016.10.01

4月14日に発生した「平成28年熊本地震」は、その後も余震などが続き、被災地の皆さんには不安な日々が続いています。

協会では4月18日から支援募金を始め、9月30日までに全国から100万円を超えるご支援が集まりました。

支援募金の趣旨をご理解くださり、ご支援いただきました皆さまに、心から御礼を申し上げます。

皆さまから寄せられました支援金は、熊本県および大分県の協会支部を通じて、てんかんのある人たちの支援活動に活用いたします。

なお、この支援募金につきましては、当初予定の期間を満了しましたので昨日で、公式な募金受付を終了しました。

ありがとうございました。

引き続き、てんかんのある人に対する全般的な災害支援基金は受け付けておりますので、よろしくお願いいたします。

情報誌・月刊「波」10月号を発行しました。

2016.10.01



情報誌・月刊「波」の10月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「支部のオススメ行事」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

10月は「てんかん月間」です。

2016.09.26

当協会と日本てんかん学会は、10月を「てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間)」に制定し、全国で啓発活動などに取り組みます。

本年も、さまざまな活動を計画しています。

■学会・学術集会記念市民公開イベント

・10月7日(金)～9日(日)

・グランシップ静岡

■協会・全国大会

・10月15日(土)～16日(日)

・和歌山県民文化会館

■月間・中央イベント

・10月23日(日)

・東京・新宿駅西口駅頭、イベント広場

■その他

・全国一斉要望活動

・メディアセミナー

・その他

詳しくは、当協会ホームページ内で、順次ご案内します。

また、「てんかん月間」のPRポスターを次に改めて示すとともに、「てんかんに関する宣言」を別に添付しました。

下記からダウンロードをしてください。

てんかんは



約

100人

あらゆる年齢で発症する脳神経の病気です。

／もっと知ってください、てんかんのこと。／

10月は
てんかん月間です。

てんかんの詳しい情報はWebから

てんかん協会 | 検索 | <http://www.jca-net.jp>

公益財団法人

日本てんかん協会
〒110-0007 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03-3202-3811
FAX 03-3202-3812

一般社団法人

日本てんかん学会
〒107-0002 東京都港区赤坂1-1-1
電話 03-3409-1111
FAX 03-3409-1112

[tenkansengen.pdf](#) をダウンロード

第 50 回学術集会記念イベントにご参加ください！

2016.09.25

日本てんかん学会「第 50 回学術集会」が、10 月 7 日(金)～8 日(土)の両日、静岡県で開催されます。

これを記念して、当協会も共催して市民向け公開イベントを行います。

すべて、会場はグランシップ静岡で、参加費は無料です。

■市民公開講座

10 月 9 日(日)13 時～16 時 50 分

- ・第 1 部「てんかんをよりよく理解するために」
- ・第 2 部「動物のてんかん」

■てんかんをめぐるアート展

10月7日(金)～9日(日)9時30分～18時 ※最終日は15時迄

・てんかんのある人と支える人のアート作品を展示

■てんかんと映画

10月7日(金)～9日(日)9時30分～18時 ※最終日は15時迄

・てんかんと関わりのある国内外の映画を上映

詳しい案内は、次のサイト(学術集会)から確認してください。

<http://www.c-linkage.co.jp/jes50/contents/event.html>

また、イベントの内容に関するお問い合わせは、

第50回日本てんかん学会学術集会事務局(静岡てんかん・神経医療センター医局)へ、お願いします。

TEL.054-245-5446 FA.054-247-9781

なお、市民公開イベント全体の案内チラシは、次からもダウンロードができますので、広報活動にも是非ご協力ください。

50th_JES_shiminevents.pdf をダウンロード

■国会請願署名の取り組み・スタート！■

2016.09.15

2016年度国会請願署名『てんかんのある人とその家族の生活を支える請願書』が完成いたしました。

(※会員の皆さまには波10月号に合わせてお届けします)

要望の実現はひとりひとりの活動によって得られます。

ぜひ署名活動にご協力をお願いします。

★署名用紙のダウンロード方法★

下の「2016shomei.pdfをダウンロード」というボタンをクリックすると、署名用紙がダウンロードできます(今年度の署名用紙は、紫色<啓発カラー/フレンドリーパープル>ですが、黒で印刷いただいてもかまいません)。

★印刷にあたっての注意★

署名は『B4サイズ』の紙に『両面(裏表)』で印刷してください。

※下の画像参照

★送付締め切り★

2017年3月末までに事務局までご送付ください。



表



裏

※B4サイズ

両面（裏表）印刷

[2016shomei.pdf](#) をダウンロード

[10月]行事予定

2016.09.20

2016年10月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2016.10.pdf](#) をダウンロード

協会が後援するシンポジウムの案内（東京・宇都宮会場）

2016.09.06

当協会が後援するシンポジウム（神経内科フォーラムとグラクソ・スミスクライン(株)が主催）の最新案内です。

《学校・職場・社会で「てんかん」への理解を深めるシンポジウム》

【東京会場】9月25日(日) 大崎ブライトコアホール

※中継サテライト会場（インターネット中継映像上映）がホテルサンシャイン宇都宮にて、同時設置されます。

詳しくは、下記のサイトから確認をしてください。参加申し込みも受け付けています。

<http://www.tenkan-seminar.com/>

なお、東京・宇都宮会場の案内チラシは、次からもダウンロードすることができます。

[gsk-shinpo2016-tokyo.pdf](#) をダウンロード

協会が後援するシンポジウムの案内(大阪会場)

2016.09.05

当協会が後援するシンポジウム(神経内科フォーラムとグラクソ・スミスクライン(株)が主催)の最新案内です。

《学校・職場・社会で「てんかん」への理解を深めるシンポジウム》

【大阪会場】9月19日(月・祝) グランフロント ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

詳しくは、下記のサイトから確認をしてください。参加申し込みも受け付けています。

<http://www.tenkan-seminar.com/>

なお、大阪会場の案内チラシは、次からもダウンロードすることができます。

[gsk-shinpo2016-osaka.pdf](#) をダウンロード

IE News(2015-2)日本語版を発行しました。

2016.09.02

過日ご案内しました、国際てんかん協会の情報誌「IE News(2015-2)」の日本語版を、昨日発行しました。

全国の関係者にお届けしていますが、協会のこのホームページからも見られますので、是非ご一読ください。

なおこの事業は、社会福祉法人丸紅基金から助成金を受けるとともに、大日本住友製薬からのご支援を受けて行っています。

内容は、下記からもダウンロードをすることができます。

[IENews2015-2.pdf](#) をダウンロード

情報誌・月刊「波」9月号を発行しました。

2016.09.01



情報誌・月刊「波」の9月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「てんかんの薬を知ろう」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[9月]行事予定

2016.09.01

2016年9月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2016.9.pdf をダウンロード

明日(2日)は、本部事務局を閉局いたします

2016.09.01

明日(2日)は、都合により事務局を終日閉局いたします。
あわせて、電話相談業務も、休業します。

この間、電話は機械(メッセージ)対応となります。
FAXとE-mailは、24時間自動受信をしています。

なお、9月5日(月)から、通常業務に戻りますので、
ご迷惑をおかけいたしますが、
ご用の方は、5日(月)以降にご連絡をお願いいたします。

以上、関係者の皆さまにも何とぞご周知のほど、
よろしくお願いいたします。

本日の相談窓口はお休みいたします

2016.08.15

本日(15日)は、お盆休みのため、相談窓口は休業いたします。
次回は、17日(水)13:15からです。

●相談専用ダイヤル 03-3232-8311
※(平日)月・水・金 13:15~17:00

ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

協会が後援するシンポジウムのご案内(札幌会場)

2016.08.09

当協会が後援するシンポジウム(神経内科フォーラムとグラクソ・スミスクライン(株)が主催)の最新案内です。

《学校・職場・社会で「てんかん」への理解を深めるシンポジウム》
【札幌会場】9月3日(土) 札幌国際ビル貸し会議室 国際ホール

詳しくは、下記のサイトから確認をしてください。参加申し込みも受け付けています。

<http://www.tenkan-seminar.com/>

なお、札幌会場の案内チラシは、次からもダウンロードすることができます。

[gsk-shinpo2016-sapporo.pdf](#) をダウンロード

[8月]行事予定

2016.08.09

2016年8月の行事予定をアップしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2016.8.pdf をダウンロード](#)

「第 39 回てんかん基礎講座」の全日程を終了しました。

2016.08.03

7月 21 日(木)に大阪商工会議所で開講した「第 39 回てんかん基礎講座」は、本日よみうりホールにおいて閉講をし、全4日間の日程を終了しました。

今回も、全国から 1,200 人を数える受講者(大阪・東京両会場合計)を得て、大盛況でした。

各講座を担当いただいた講師の皆さま、運営にご助力をいただいた協賛企業・団体の皆さまに、改めまして御礼を申し上げます。

なお、今回の講座で使用した抄録集(テキスト)を有償配布(756 円+送料/冊)します。ご希望の方は、FAX.または E-mail で、協会事務局へお申し込みください。数に限りがありますので、先着順といたします。配布終了の際は、ご容赦ください。

また、来年(2017 年)は「第 40 回てんかん基礎講座」として、7月 20 日(木)～21 日(金)に東京会場、8月 1 日(火)～2日(水)に大阪会場を開講予定です。詳細は、協会ホームページおよび協会発行の情報誌「波」誌上等で発表いたしますので、皆さまご期待ください。

情報誌・月刊「波」8月号を発行しました。

2016.08.01



情報誌・月刊「波」の8月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「特別支援教育～一人ひとりを大切に～」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

障害や病気のある人への支援活動が停滞しないように願います。

2016.07.27

7月26日に神奈川県相模原市で発生した障害者施設襲撃事件で、お亡くなりになられた障害のある皆さんのご冥福をお祈りするとともに、けがをされた皆さんにお見舞いを申し上げ、一日も早いご快復をお祈りします。

事件現場となった「津久井やまゆり園」は当法人の賛助会員であり、利用されている皆さんの中にはてんかんと併せもつ人も多く、日頃から職員に対しててんかんの基礎知識を伝達するなど、てんかんへの理解の高い障害者支援事業所です。

このような事業所を狙った今回のような事件は、二度と起きてもらいたくないと強く訴えます。

てんかんと始め障害や慢性疾患がありながらも懸命に生きようとする人たちと、それを支える人たちが安心して活動できる地域社会を、私たちは引き続き求めていきます。

基礎講座(東京会場)・事前受付を終了しました。

2016.07.18

第39回てんかん基礎講座の「東京会場」(8月2日(火)～3日(水)@よみうりホール)ですが、お申込みパンフレットにも記載していますとおり、本日(18日・開催2週間前)にて、事前申し込みを締め切ります。

なお、当日受付を行いますので、受講をご希望の方は、お申込用紙をご記入の上、当日、直接会場へお越しください。

※懇親会、宿泊の当日受付は行いません。

※受講料は、当日、現金でのご精算となります。

基礎講座(大阪会場)・事前受付を終了しました。

2016.07.06

第 39 回 てんかん基礎講座の「大阪会場」(7月 21 日(木)~22 日(金)@大阪商工会議所)ですが、お申込みパンフレットにも記載していますとおり、本日(6日・開催2週間前)にて、事前申し込みを締め切ります。

なお、当日受付を行いますので、受講をご希望の方は、お申込用紙をご記入の上、当日、直接会場へお越しください。

※懇親会、宿泊の当日受付は行いません。

※受講料は、当日、現金でのご精算となります。

国際本部の情報を今後ご提供いたします。

2016.07.02

当協会は、国際てんかん協会(IBE)の日本支部として、登録されています。

このIBEは毎年4冊、世界のてんかんをめぐるうごきを「IE News」という情報誌にまとめ、世界に配信しています。

世界の大きな動きでは、昨年はIBEと国際抗てんかん連盟(ILAE)が、「世界てんかんの日」(2月の第2月曜日)を制定し、6月にはWHO(世界保健機関)総会において、てんかんに関する特別決議が承認されました。

こういった情報も、IE Newsではとても丁寧に取り上げられています。日本でも、こういった情報を適切に市民の皆さんに提供することが大切と考え、本年から日本語版を作成することとしました。

まずは、前述の大きな動きのあった 2015 年版を順次翻訳し、全国へ情報発信して参ります。

その第1巻が、昨日発刊となりましたので、皆さまにご案内いたします。

なお、本事業は、社会福祉法人丸紅基金から平成 27 年度(第 41 回)社会福祉助成事業助成金を受けるとともに、大日本住友製薬株式会社から協力を得て実施しました。

IE News日本語版(2015-1)の内容は、下記からもダウンロードできます。

是非皆さま、ご一読ください。

[IENews2015-1.pdf をダウンロード](#)

情報誌・月刊「波」7月号を発行しました。

2016.07.01



情報誌・月刊「波」の7月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「てんかんてな一に 2016」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

てんかん関連シンポジウムを後援します。

2016.06.29

昨年の「てんかん月間」(10月)に引き続き、神経内科フォーラムとグラクソ・スミスクライン(株)が主催するシンポジウムを、当協会も後援します。

今年は、昨年の東京と大阪に加え、名古屋と札幌でも企画され、全国4会場での開催予定です。

《学校・職場・社会で「てんかん」への理解を深めるシンポジウム》

【名古屋会場】7月24日(日) TKP名古屋駅前カンファレンスセンター

【札幌会場】9月3日(土) 札幌国際ビル貸し会議室 国際ホール

【大阪会場】9月 19 日(月・祝) グランフロント ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター
【東京会場】9月 25 日(日) 大崎ブライトコアホール

詳しくは、下記のサイトから確認をしてください。参加申し込みも受け付けています。

<http://www.tenkan-seminar.com/>

なお、直近に開催が予定されている名古屋会場については、次からも案内チラシをダウンロードすることができます。

[gsk-shinpo2016-nagoya.pdf](#) をダウンロード

[7月]行事予定

2016.06.28

2016年7月の行事予定をアップしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2016.7.pdf](#) をダウンロード

第 43 回全国大会(和歌山大会) 受付開始！

2016.06.20



「広げようみんなの“わ”～ほんまもの“笑顔”を和歌山で～」

10月「てんかん月間」です。

関連イベントの一つとして、第43回全国大会を和歌山県で開催します。

日時: 10月15日(土)～16日(日)

会場: 和歌山県民文化会館(和歌山市小松原通り 1-1)

参加ご希望の方は、下記URLのページからパンフレットをダウンロードして、お申し込みください。
(会員の皆さんには、「波」7月号に同封してお届けします)

<http://www.jea-net.jp/zenkokutaikai.html>

※申込締切:9月9日(金)

皆さまのご参加を、お待ちしております。

ハートネットTVで、当事者の「声」を募集中です。

2016.06.14

NHK・Eテレで、毎週月～木曜日の夜8時から放送している福祉番組「ハートネットTV」で、「てんかん」がテーマに取り上げられます。

放送予定日は、7月7日(木)の午後8時からです。

この番組では、毎月第1木曜日に、WEB連動企画“チエノバ”という生放送のシリーズがあります。番組ホームページのカキコミ板(掲示板)に寄せられる視聴者からの声を取り上げ、悩みや課題も誰もが生きやすい社会にするための「知恵」に変えていく「場」にする主旨のシリーズです。

毎回、障害や病気、社会問題など1つのテーマを決め、そのことについて寄せられた視聴者(主に当事者やご家族)からの体験談やご意見を紹介し、スタジオで出演者が話し合います。

てんかんに関する「当事者の体験談・メッセージ募集」が、この番組のホームページで始められています。是非てんかんのある皆さんやご家族の皆さん、投稿をしてみてください。てんかんとともに生きる中で、皆さんが感じることや体験されたことなど、何でも良いそうです。

番組のカキコミ板(掲示板)は、次のURLから入れます。

<http://www2.nhk.or.jp/heart-net/voice/bbs/messagelist.html?topic=3920>

なかなか、マスメディアでてんかんのある人の「声」を取り上げてもらう機会がありませんので、この機会に全国から多くの声が届けられることを願っています。

なおこの企画では、「ペンネームでの投稿」もOKです。

チャリティ・ライブへのご支援をお願いします。

2016.06.10

昨年から当法人も活動の応援をしています「ハンド スタンプ アート プロジェクト/Hand Stamp Art Project(HSAP)」事務局では、HSAPの活動PRとともに、4月に発生した熊本地震の支援を目的としたチャリティ・ライブを計画しています。

日程と会場は次のとおりです。

日程:2016年7月24日(日)13時～15時

会場:東京大学「伊藤謝恩ホール」

(※地下鉄「本郷三丁目」徒歩6分)

HSAP事務局では、このイベント実施に向けた協賛金募金を行っています。多くの皆さまからのご支援を、お願いします。

詳細等のお問い合わせは、HSAP事務局へお願いします。

e-mail:handstampart@gmail.com

URL:<http://handstampart.com>

なお、チャリティライブの企画内容は、次からもダウンロードができます。是非ご覧ください。

[HSAP_charity-Live-in-todai2016.pdf](#) をダウンロード

専門職セミナーをてんかんセンターが開催します。

2016.06.06

静岡てんかん・神経医療センターにおいて、「第38回てんかん専門職セミナー」が次のとおり開催されます。

日時:8月3日(水)9時45分～16時00分

会場:独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター(3F)「講堂」

内容:講義1「てんかんの基礎知識」、講義2「てんかん発作時の対応と他部門との連携」、講義3「てんかん児の保育」、講義4「てんかん児のリハビリテーション」、講義5「てんかん児の指導上の留意点」、施設見学、他

対象:近隣都道府県の特別支援学校教員、静岡市内の小中学校養護教諭、保育士、幼稚園教諭、児童施設職員、等

定員:50人

参加費:無料(希望者には弁当/500円)

申込〆切:7月8日(金)

詳しくは、静岡てんかん・神経医療センターのホームページをご覧ください。

<http://www.shizuokamind.org>

なお、次からも案内チラシをダウンロードできます。

[38th-sizuoka_senmonshokusemina.pdf](#) をダウンロード

第39回総会を終了しました。

2016.06.05

本日午後、ビジョンセンター東京(東京都中央区)において、2,520人の正会員(委任状を含む)の参加を得て「第39回総会」を開催し、理事会が提案した議案全てが、全会一致で承認されました。

熱心にご審議いただいた会員の皆さまに感謝を申し上げますとともに、これから1年間のてんかん運動への変わらぬご支援を、心からお願いいたします。

地域生活支援関連大会を後援します。

2016.06.03

全国精神障害者地域生活支援協議会が主催する「第20回全国大会 in 東京」が、次のとおり開催されます。

日時：7月8日(金)～9日(土)

会場：日本赤十字看護大学・広尾キャンパス(東京都渋谷区)

テーマ：「amix～ひろがる、つながる、できること～」

参加費：2,000円～9,000円(区分申込)

地域ネットワークの推進は、当協会の活動とも密接に関連がありますので、当協会でもこの事業を後援しています。

事業の詳細は、全国精神障害者地域生活支援協議会のホームページから、ご確認ください。

<http://www.ami.or.jp/taikai/276>

多くの関係者が参加され、盛会となりますことを祈念しています。

なお、開催要項は次からもダウンロードができます。

[20th_amitaikai.pdf](#) をダウンロード

請願の一部が採択されました。

2016.06.01

第190通常国会は本日会期末を迎えましたが、多くの国会議員の皆さまのご理解を得て衆参両院に提出された「てんかんのある人とその家族の生活を支えることに関する請願」ですが、昨年引き続き参議院において一部が採択されました。

この請願は、啓発、医療、福祉、労働、教育、交通の6つの領域で全10項目の内容となっていました。今回は、参議院の厚生労働委員会を通じて、啓発、医療、福祉、労働の4つの領域6項目が採択され内閣送付となりました。

ご尽力いただきました皆さまに、心から御礼を申し上げます。

この請願活動は、今後もテーマや項目を精査しながら継続して参ります。てんかんの多様な課題について、変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

情報誌・月刊「波」6月号を発行しました。

2016.06.01



情報誌・月刊「波」の6月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「高齢者のてんかんと健忘」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

てんかんに関する体験記録も応募できます。

2016.05.31

NHKとNHK厚生文化事業団は、今年も「障害のある人と支える人の体験記録」を、明日から募集を始めます。

てんかんについても対象となりますので、是非皆さんも応募してみましょ。選考の結果、入選した作品には賞金も出ます。

「第 51 回NHK障害福祉賞」

・募集期間:平成 28 年6月1日(水)~7月 31 日(日)

詳しくは、NHK厚生文化事業団のホームページをご覧ください。

<http://www.npwo.or.jp/info/2016/51fukushi.html>

なお、案内チラシ(応募票)は、次からもダウンロードができます。

51th_nhkshougaihukushishou.pdf をダウンロード

[6月]行事予定

2016.05.30

2016年6月の行事予定を更新しました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2016.6.pdf をダウンロード

国政の場で初めて、てんかんに取り組む活動が組織化されました。

2016.05.26

5月 24 日、連立与党を構成する公明党の政務調査会の元に、「てんかん対策推進プロジェクトチーム」が設置されました。

このPTの目的には、「てんかんに対する正しい理解を広め、てんかんのある人およびその家族の福祉の増進」が明示されており、国政の場におけるてんかん施策の推進と社会啓発を目指す初めての組織の誕生となりました。

当協会としても、このPTで取り組まれる活動に、大いに期待を寄せるものです。

なお、このPTの座長には山本博司参議院議員が、事務局長には横山信一参議院議員が、それぞれ就任されました。

本日(5月 26 日)午前、PTの第1回目の会合が開催され、厚生労働省の担当課と当協会も参考人(オブザーバー)参加をして、てんかんを取り巻く現状と課題について、発言の機会を得ました。

《てんかん対策推進プロジェクトチーム》

【体制】(順不同・敬称略)

顧問：榎屋敬悟、大口善徳、高木美智代、西田実仁

座長：山本博司

副座長：遠山清彦、谷合正明

事務局長：横山信一

事務局次長：國重 徹、輿水恵一、角田秀穂、中野洋昌、矢倉克夫

精神保健福祉士のイベントを後援します。

2016.05.20

日本精神保健福祉士協会などが主催する「第52回日本精神保健福祉士協会全国大会・第15回日本精神保健福祉士学会学術集会」が、次のとおり開催されます。

日 時： 6月16日(木)～18日(土)

会 場： 海峡メッセ下関および下関市生涯学習プラザ(山口県)

テーマ：「時の流れをこえて今、問う～精神保健福祉士の資性・姿勢・至誠～」

参加費： 3,000円～16,000円(区分申込)

精神保健福祉士の資質の向上は、当協会の活動とも密接に関連がありますので、当協会でもこの事業を後援しています。

事業の詳細は、

当該全国大会・学術集会ウェブサイトから、ご確認ください。

<http://japsw.or.jp/taikai/2016/>

多くの関係者が参加され、盛会となりますことを祈念しています。

[52th-PSWtaikai_yamaguchi2016.pdf](#) をダウンロード

こころのバリアフリー研究会総会を後援します。

2016.05.20

こころのバリアフリー研究会が主催する「第3回総会」が、次のとおり開催されます。

日 時： 6月11日(土)～12日(日)

会 場： NTT東日本関東病院(本棟4F)「カンファレンスルーム」、他

テーマ：「こころのバリアフリーに向けてみんなができること」

参加費： 3,000円～6,000円(区分申込)

こころのバリアフリーは、当協会の活動とも密接に関連がありますので、当協会でもこの事業を後援しています。

事業の詳細は、

こころのバリアフリー研究会ホームページから、ご確認ください。

<http://jsbfm.com/>

多くの関係者が参加され、盛会となりますことを祈念しています。

[3rd-kokoronobariahuri.pdf](#) をダウンロード

ファクシミリの受信が一時的にできなくなります。

2016.05.13

5月15日(日)は、当協会事務局のある「福祉財団ビル」が、電気設備法定点検のため、全館一斉停電となります。

そのため、24時間受信をしている当協会のファクシミリも、15日に限って受信ができなくなります。予め、ご承知置きください。

当協会へのファクシミリ送信につきましては、16日(月)9時以降に、改めてご送付くださいますよう、よろしくお願いいたします。

AOEC代表団を派遣しました。

2016.05.12

隔年でアジア各国を廻り開催される「アジア・オセアニアてんかん学会議(AOEC)」ですが、開催年に当たる今年には「第11回AOEC」が香港で開催されます。

会期：2016年5月13日(金)～16日(月)

会場：Hong Kong Convention and Exhibition Centre(HKCEC)

日本からも、てんかん専門医を中心に多くの方が参加されます。

当協会からも、てんかんのある本人と家族を中心に代表団(団長／久保田英幹副会長)を、本日派遣しました。

代表団は、「Epilepsy & Society Symposium」に参加し、さらにさまざまな発表、報告を聞くと共に、アジアの仲間たちとの交流を広めてきます。

代表団の活動の様子は、後日情報誌「波」誌上で報告をいたしますので、是非ご一読ください。

国会請願を行いました。

2016.05.10

昨年秋から、全国で取り組んできました請願署名活動ですが、約5万筆の署名簿が揃い、50人を超える国会議員の賛同を得て、本日衆参両院に請願書の提出を行いました。

「てんかんのある人の医療と福祉の向上を求める会議」

請願書の提出を前に、衆議院第二議員会館「第1会議室」にて、てんかんのある当事者と家族が全国から駆けつけ、国会議員および議員秘書の皆さんに、それぞれが抱える課題などを、広くアピールしました。

公務ご多忙にもかかわらず、次の国会議員が当事者たちの話しに耳を傾けるとともに、エールをくださいました。

(順不同、敬称略)

青柳陽一郎、大隈和英、しのはら豪、田村智子、牧原秀樹

この他、30 人を超える議員秘書さんたちが、熱心に最後まで参加してくれました。ありがとうございました。

なお、国会に提出した請願書の内容は、次の 10 項目です。

【啓発】てんかんについて、国民の理解を深めるための広報を行ってください。

【福祉】てんかんのある人が地域で安心して生活ができる支援体制を整備してください。

【労働】働く場の機会拡充を図ってください。

【医療】てんかん医療ネットワークを充実してください。

【医療】災害時に抗てんかん薬が不足しないようにしてください。

【医療】難治てんかんの克服に向けた研究・医療制度を充実してください。

【教育】安心して学習できる学校教育の環境整備をしてください。

【教育】学校におけるてんかんの知識を普及してください。

【交通】精神保健福祉手帳(障害者手帳)にも交通運賃減額制度を適用してください。

【交通】交通安全に向けた先端技術の提供を推進してください。

情報誌・月刊「波」5月号を発行しました。

2016.05.01



情報誌・月刊「波」の5月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「よろず困りごと相談」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400 円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[5月]行事予定

2016.04.28

2016年5月の行事予定を更新しました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2016.5.pdf をダウンロード](#)

《熊本地震》災害ボランティア受け入れ開始！

2016.04.21

「平成 28 年熊本地震」に対する、被災地(熊本県)でのボランティア活動の受け入れが始まりました。

参加を考えている方は、「熊本県災害ボランティアセンター」にご照会ください。

専用電話回線：096-342-8266

受付時間：午前9時～午後5時

また、出発をされる前には、必ずボランティアの心得や個人で準備する装備などを、次のサイトでご確認ください。

決して、被災地の支援に出向きながら、被災者に助けを請うような事態を生じないように、万全な準備でお出かけください。

http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kinkyu/pub/default.asp?c_id=23

さらに、熊本県社会福祉協議会では、「災害ボランティア活動ガイドブック」を作成しています。次からダウンロードをして、ご熟読ください。

[saigai_volunteer-guide_kumamotokenshakyu.pdf をダウンロード](#)

【熊本地震】支援募金活動を始めました。

2016.04.19

4月14日に発生した「平成28年熊本地震」ですが、16日未明の本震以降も、大きな余震が続き、被災地には甚大な被害と、住民に大きな不安を与えています。

この地震は、これまでに類を見ない繰り返される大きな余震に特徴もあり、緊急事態の長期化が推察されます。

そこで当協会では、特にてんかんのある人とその家族がこれからの復興に向け、少しでも明るい将来を描けるように、「支援金」の募金を、4月18日から開始しました。

是非多くの皆さんからのご支援を、よろしく申し上げます。

目的:被災地の当協会会員を始め、てんかんのある人の復興支援

期間:2016年4月18日～9月30日

口座:○三菱東京UFJ銀行・高田馬場支店(053) 0308566

「公益社団法人 日本てんかん協会」

○ゆうちょ銀行: 郵便振替口座00130-1-17523「波の会」

※郵便振替用紙は、最寄りの郵便局備え付けの「青色」の用紙を 使用してください。

※この支援金は、寄付金として税控除の対象となります。

詳細については、下記から協力依頼文書を、ダウンロードしてください。

[kumamoto-jishin_shienkinbokin.pdf](#) をダウンロード

熊本県支部総会(4/23)は延期します

2016.04.19

平成28年熊本地震の発生により、4月23日(土)に熊本市障がい者福祉センター希望荘において開催を予定していました、2016(平成28)年度熊本県支部総会を延期いたします。

九州ブロックの他県支部は、予定通り開催いたします。

ご承知おきのほどをお願いいたします。

「波の会 災害対応ガイド」をご確認ください。

2016.04.17

平成28年熊本地震では、この後も大きな余震が続き、新たな地域での地震も予想されています。改めて、災害時の対応について皆さんで確認して、少しでも被害が軽減できるよう準備をしましょう。

2012年3月に独立行政法人福祉医療機構の社会福祉振興助成金を受けて協会が作成した「災害対応ガイド」を、是非ご活用ください。

災害がおきたときの注意点、事前対策、緊急時のための覚書、など今からでも十分に間に合います。

このハンドブックは、協会ホームページからダウンロードできます。

波の会 災害対応 ガイド

てんかんのある人と家族・支援者のための
防災ハンドブック



 日本てんかん協会

《熊本地震》服薬を中止しないようにしましょう。

2016.04.16

14日から続いている地震は、本日1時25分に本震と思われる大規模(M7.3)な地震が発生し、熊本県、大分県を中心に九州全域に大きな被害をもたらされています。

報道では、今後も余震が長期にわたって続く予報が伝えられています。各地の医療情報等が、まだ正式には確認できていませんが、てんかんのある皆さんは、手元の抗てんかん薬の残量をご確認いただき、必要に応じて主治医のいる医療機関や最寄りの医療施設に照会をしてください(以下を、ご参照ください)。

■てんかんは継続した治療が必要です。服薬を中止しないようにしましょう。

てんかんは、急に服薬をやめると“てんかん重積状態”(普段の発作がどんな発作であれ、全身けいれんがおこり、なおかつ止まらなくなってしまうこと)になることがあります。この状態は、生命に危機をもたらすもので、非常に危険です。

てんかん治療のために服薬中の方は、決して「抗てんかん薬」を切らすことがないように、早めの受診をお勧めします。

○受診をされる際のお願い

被災地において、医療機関を受診される際に、次の点を優先順位としてお考えください。

1. 普段のかかりつけ病院、かかりつけ医の受診を最優先に考えてください。
2. かかりつけ医の受診が困難な場合、何科でもよいので、近くの診療している医療機関に相談してみましよう。
いつもの薬であることをしっかり伝えれば、専門外(外科や皮膚科など)の先生でも処方してもらえる可能性が十分にあります。
3. 医療機関の受診が困難な場合で、院外薬局で処方されている方は、かかりつけの薬局に相談してみましよう。
処方せんは後から届けることにする、かかりつけの病院に連絡をしてもらうなど、何らかの便宜を図ってもらい、調剤してもらえる(お薬をもらえる)かもしれません。

* かかりつけ医以外の医療機関を受診する方で、処方内容がわからない方は、実際のお薬を持参することをお勧めします。お薬があれば、処方せんがなくても処方することは可能です。

* てんかんに関連して、症状に変化のある方で、抗てんかん薬の調整を希望される方は、できるだけ専門医(てんかん専門医、小児神経専門医)を受診することをお勧めします。

※「静岡てんかん・神経医療センター」では、「てんかんホットライン」を開設し、地震で被災をしたてんかんのある人などからのてんかん診療支援に関する相談にも応じています。ご活用ください。

電 話： 054-246-4618
対応時間： 24時間(熊本地震対応の緊急体制です)
Eメール： support@shizuokamind.org または
epilepsy.hotline@gmail.com

「平成 28 年熊本地震」連絡本部を設置しました。

2016.04.15

昨日(4月 14 日)午後9時 26 分に発生し、その後断続的に余震が続いている「平成 28 年熊本地震」(気象庁命名)に際し、まずは被災された皆さんにお見舞いを申し上げます。

当協会では本日朝、この地震に対応すべく「連絡本部」(鶴井啓司本部長)を設置しました。

これは、社団法人として被災地域に住む会員の安否確認を最優先に、公益法人としててんかんのある人とその家族に安心して復旧・復興を目指してもらうために、医療や生活情報を提供するものです。

現在まで、てんかん医療を提供する施設の大きな被害情報は入ってきていません。被災地に住むてんかんのある人で、くすりや体調などのことで不安なことがありましたら、まずは主治医に連絡を取ってください。

もし、主治医と上手く連絡が取れず、お困りのことがありましたら、最寄りの当協会各県支部または当協会本部事務局に、ご一報ください。

大きな余震がまだ続いていますが、一日も早く安心した生活が戻ってくるよう、こころからお祈り申し上げます。

5時間共生・共走マラソンに参加しよう！

2016.04.14

当協会も後援する、「第23回共生・共走リレーマラソン」が、今年も大阪・花博記念公園で開催されます。

このイベントは、障害の有無に関わらず5時間のリレーマラソンに参加する中で、共生の輪を広げていこうという取り組みです。

今年のテーマは、「だれもがともに！ 共生に乾杯！ ー共生のおもいを被災地へー」です。

2人以上のチームであれば、誰でも参加できます。

是非皆さんも、こころのバリアフリーをめざして、ご参加ください。

日時：5月29日(日)9:30(開会式)～15:00(ゴール)

会場：花博記念公園・鶴見緑地内(大阪市鶴見区)

費用：大人 2,700 円、大学・高校生 1,600 円、中学生以下 1,100 円

※切：5月10日(火) ※申込受付期間を延長しました!!

詳しくは、共生・共走リレーマラソン実行委員会のホームページをご覧ください。

<http://www.kyousei-marathon.com/>

23th_kyousei-marathon.pdf をダウンロード

第21回「NHKハート展」が開催されます。

2016.04.14

障害のある人がつづった詩を、各界の著名人・アーティスト等がハートをモチーフにアート作品で表現する“詩とアートの展覧会”、第21回「NHKハート展」東京展が開催されます。

会期：4月21日(木)～5月1日(日) 10時～19時

会場：東急百貨店(渋谷・本店3F)「イベントサロン」

会費：入場無料

作品：50点

詳しくは、NHKハート展のホームページをご覧ください。

<http://www.nhk-sc.or.jp/heart-pj/art/heart/>

21thNHK-heart_annai.pdf をダウンロード

第 39 回てんかん基礎講座をご周知ください。

2016.04.13

現在、受講申込受付を行っている「第 39 回てんかん基礎講座」の、案内掲示用ポスターが完成しました。

多くの皆さまにご周知いただくために、下記からダウンロードをして各腫施設等でご掲示ください。

よろしく申し上げます。

39th_kisokoza-poster.pdf をダウンロード

第 39 回てんかん基礎講座の受講受付を始めます。

2016.04.11

今夏、39 回目となる「てんかん基礎講座」の受講申込受付を開始します。

例年より少し遅れ気味ですが、関係機関などには現在別途案内書のお届けを行っていますので、今しばらくお待ちください。

今年の講座は、例年どおりてんかんの基礎知識の伝達を重視するとともに、昨今大きな話題となってきた「高齢者のてんかん」と「精神科的障害」を取り上げました。

【大阪会場】

7月 21 日(木)～22 日(金)

大阪商工会議所(定員 650 人)

【東京会場】

8月 2 日(火)～3 日(水)

よみうりホール(定員 800 人)

受講料: 10,000 円(協会会員割引、1 日受講料金、有り)

先着順で、定員に達し次第受け付けを終了します。

早めのお申込みを、お願いします。

なお、昨年から導入した「受講ポイントシール」での優待受講も、今年から適用されます。

また、今回から試行的に受付業務を、専門機関に委託しました。

お申込み・お問い合わせは「東武トップツアーズ」へお願いします。

詳細は、下記から案内リーフレットをダウンロードして、ご確認・お申込みください。

多くの皆さまの、受講申込みをお待ちしています。

[39th_BLOE_2016.pdf をダウンロード](#)

全国育成会連合会の大会を後援します。

2016.04.04

全国手をつなぐ育成会連合会などが主催する「第3回全国大会神奈川大会」(第50回手をつなぐ育成会関東甲信越大会を併催)が、次のとおり開催されます。

日 時: 7月2日(土)~3日(日)

会 場: 神奈川県民ホール、ワークピア横浜、他

テーマ: 「誕生した大切な命だから 一人ひとり充実した一生を！」

参加費: 3,000円~5,000円(区分申込)、他(※要綱代別)

申込〆切: 4月28日(木)

知的障害の領域は、当協会の活動とも密接に関連がありますので、当協会でもこの事業を後援しています。

大会運営事務局:

神奈川県手をつなぐ育成会

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡 4-2

TEL.045-323-1106 FAX.045-324-0426

多くの関係者が参加され、盛会となりますことを祈念しています。

なお、開催要綱の抜粋は、次からも参照できます。

[3rd_ikuseikaitaikai_basui.pdf をダウンロード](#)

情報誌・月刊「波」4月号を発行しました。

2016.04.01



情報誌・月刊「波」の4月号を、本日発行しました。

今月号の特集は「てんかんと私 2016～はたらく～」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。